

認知症介護での悩みの方へ

介護は精神的な負担が大きくて辛い…



認知症の知識やスキルが足りないなあ



当事者本人が、嫌がらない介護サービスはないかな？



参加無料

認知症を農作業で、改善させる方法！

申込受付中

認知症対応型プログラム

『農福リハビリ』研修会

『農福リハビリ』は、従来の脳トレや体操とは全く異なる認知症ケアの新たな手法です。認知科学の理論に基づくアプローチにより、当事者の思考がポジティブに変化することで、家族や介護者の負担を軽減することが可能です。

当日は、『農福リハビリ』の理論と介護現場での活用事例を解説し、農園での作業体験を通してご理解いただきます。また、2024年春期から始まる地域初の農福連携農園の機能と、ご利用方法についてご説明します。

- ✓ 認知症の理解が深まり対応力がアップする！
- ✓ 農作業による効果と理論、実践を体感する！
- ✓ 介護における地域との新たな連携ができる！

プログラム

農福リハビリのメカニズム



都城三股農福連携協議会
代表理事 岡元一徳

認知科学に基づいた「農福リハビリ」の理論としくみを完全公開します！

農福リハビリ運用事例紹介



たでいけ至福の園 副施設長
統括相談員 濱田慎也

介護環境で、農作業をどのように活用するのか、具体例を分かりやすく解説！

地域で支える介護支援連携



NPO法人 正応寺ごんだの会
理事長 石井和郎

コミュニティ農園で「農福リハビリ」を体験、新たな介護の在り方を提案！

日時

11.26 日
am 10:00 - 12:00

会場

農業伝承の家
都城市安久町1227-1
<https://x.gd/a0QqB>

申込

お申し込み、
詳細はこちら
<https://x.gd/hxq02>



主催：NPO法人 正応寺ごんだの会

協力：一般社団法人リベラルハーツ / 南九州大学園芸福祉研究室
株式会社ハラケアシステム たでいけ 至福の園

共催：都城三股農福連携協議会

問合せ：都城三股農福連携協議会事務局 Tel:090-9854-3319